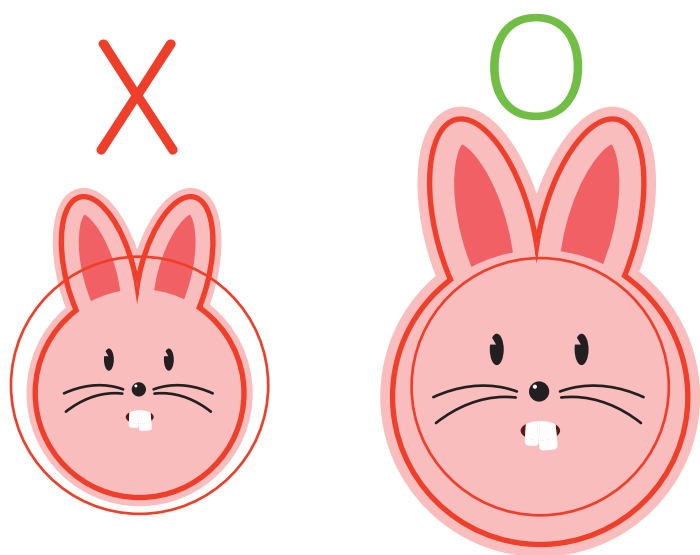
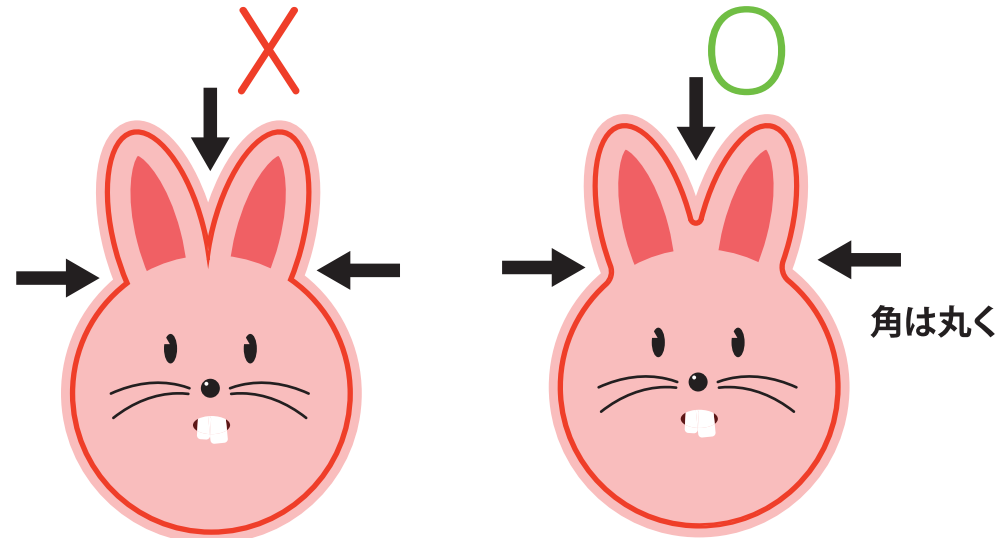


Grip TOK (オリジナル形状) デザインデータ作成 【ガイドライン】

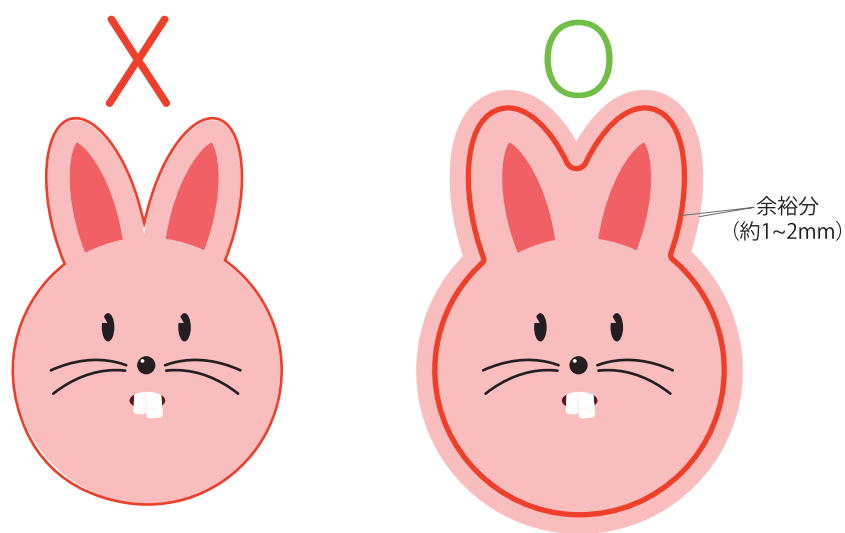


1. 商品のサイズが40mm丸形のグリップトック付着面より小さくならないようにサイズの調整をお願いします。
40mmより小さい場合は付着面が飛び出てしまいます。

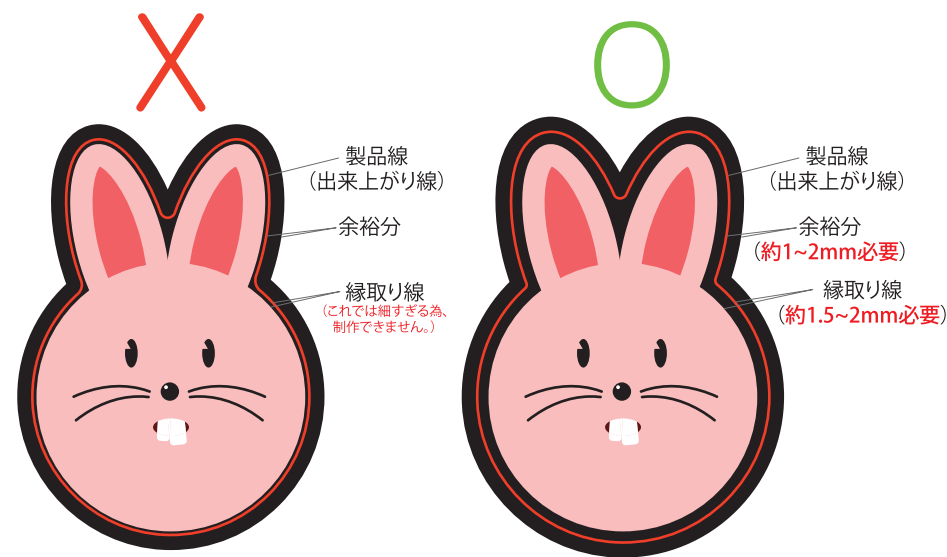


2. カットライン(赤線)で黒い矢印部分のように、ラインが鋭角な場合やくびれが深い場合は、エポキシ(コーティング材)が流れてしまう危険性がありますので角は丸く作業をお願いします。

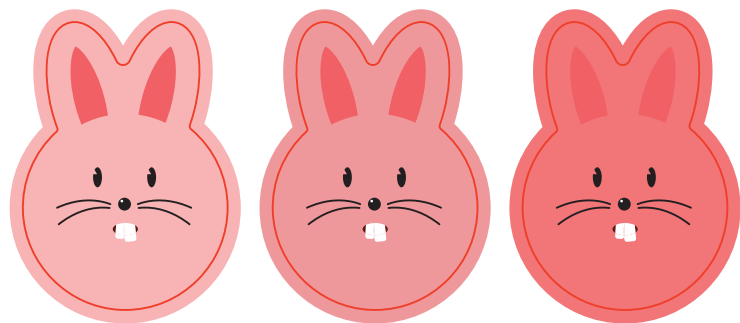
【縁取り線のあるデザインの場合のみ】



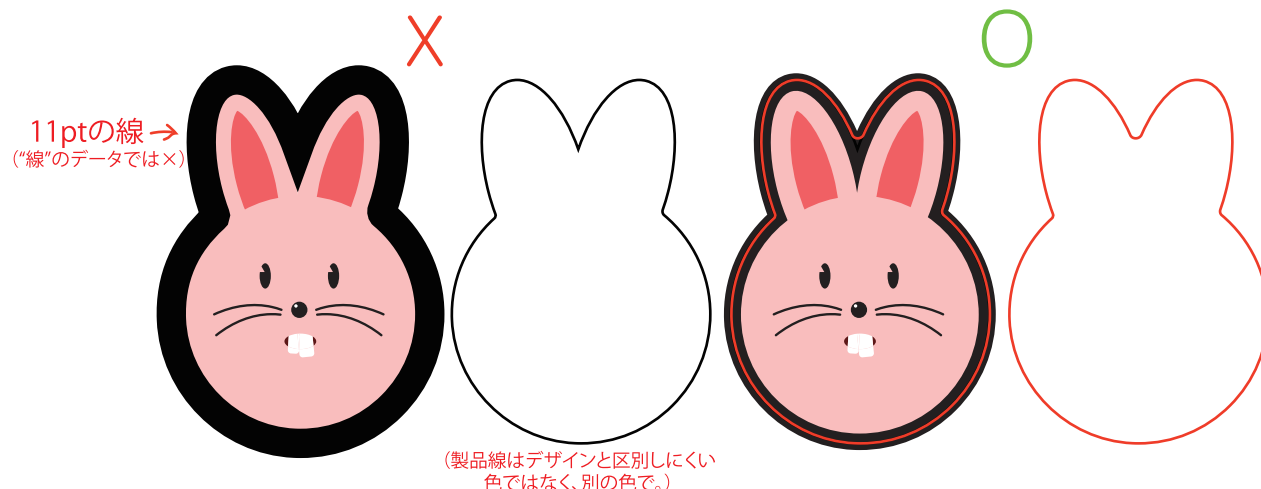
3. 【※必須】必ずカットラインより1~2mm外側に余裕分のデータを加えてください。



4. 細い縁取り線の印刷は不良が出やすくなりますので、縁取り線の太さは1.5~2mm位でデータ作成をお願いします。



5. モニター上で見える色と実際に印刷したサンプルの色味に多少の誤差が出る場合があります。色味にシビアな場合、上のように数パターンのテストが必要になります。
(複数個の色修正サンプル製作が必要になります。)



6. 印刷するデザインイメージは必ず“塗り”で作業をお願いします。
“線”の太さで面積を広げただけのデータですと、“塗り”のデータにはなっていない為、データ不備となります。
(オブジェクト>パス>パスのアウトラインで、“線”のデータから“塗り”のデータに変えられます。)
また、製品線は必ずパス線で作成をお願いします。
実際に印刷するイメージと区別できるよう、色を変えた線で作成ください。